

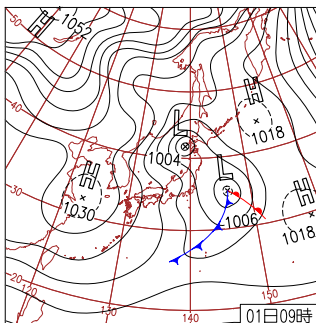
日々の天気図

No. 192

2018年 1月

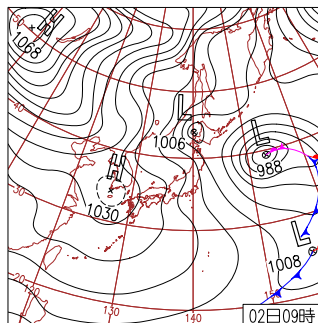
- ・11～12日、新潟で8年ぶりに積雪80cm、大雪で列車長時間立ち往生。
- ・22～23日、東・北日本太平洋側で大雪。交通障害、停電、ビニールハウス倒壊等発生、負傷者多数。
- ・24～30日、寒気強く低温。さいたま-9.8℃など観測史上1位も。各地で水道管凍結・断水発生相次ぐ。

(気象庁予報部予報課)



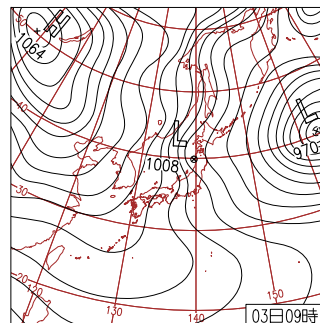
1日(月)穏やかな新年

冬型の気圧配置となったが北日本は寒さとらぎ3月並の気温。山陰～東北日本海側、北海道は雨や雪。上空寒気の影響で大気の状態が不安定となり雷も。北海道広尾で日降雪量40cm。



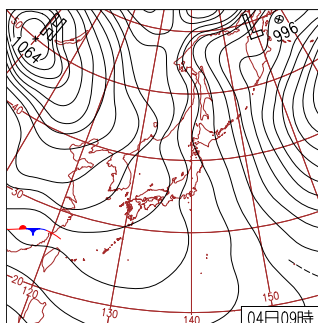
2日(火)北海道は寒さ緩む

最低気温は北海道では平年より6℃以上高く4月並の所も。日中は上空約5000mで-36℃以下の寒気が北日本に流入。東～北日本の山地を中心に雪。山形県折肘の最深積雪224cm。



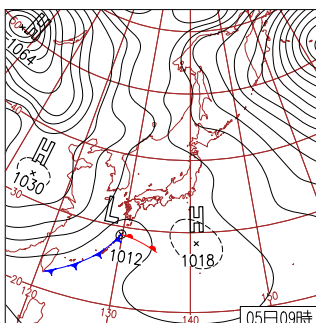
3日(水)台風第1号発生

冬型の気圧配置が強まり西～東日本の日本海側と北日本は曇りや雪または雨。東北日本海側は大荒れ、山形県飛鳥で最大瞬間風速34m/s。日降雪量は群馬県藤原80cm。大阪で初雪。



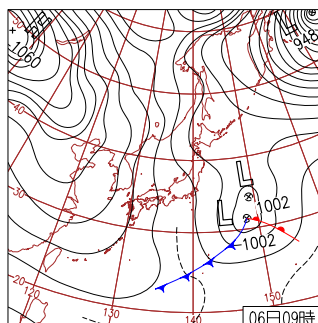
4日(木)全国最早のウメ開花

那覇・松山・松江市で。冬型の気圧配置は西から緩むが上空約1500mで-9℃以下の寒気が東日本に流入。日本海側中心に雪。夜は前線が華南から沖縄にのび、九州にかけて所々雨。



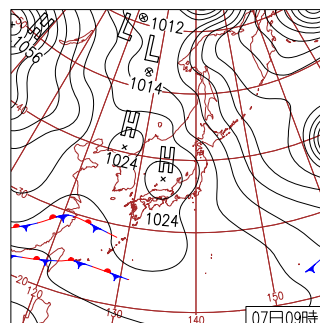
5日(金)西～東日本 寒い一日

冬型の気圧配置が緩んだ北日本では日本海側の降雪弱まる。南海上を低気圧が東進。西～東日本の太平洋側は雨で気温上がらず内陸や標高の高い所では雪。熊本県金峰山で初冠雪。



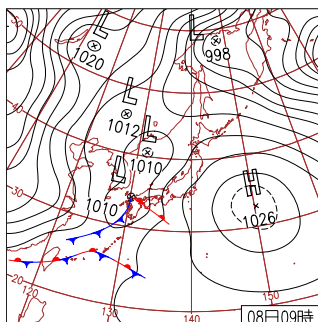
6日(土)冬型の気圧配置

東京で最低気温-1.4℃など東日本は放射冷却により各地で強い冷え込み。北日本は最低気温が3月並と冷え込み弱く、本州日本海側では雨から次第に雪に。東京都・神奈川県で震度4。



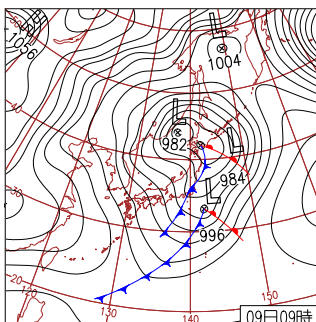
7日(日)全国最早のサクラ開花

南大東村でヒカンザクラ開花。東～北日本太平洋側は高気圧に覆われて日中は概ね晴れ。西日本は次第に曇り。夜には前線を伴った低気圧が東シナ海に進み、沖縄～九州・四国は雨。



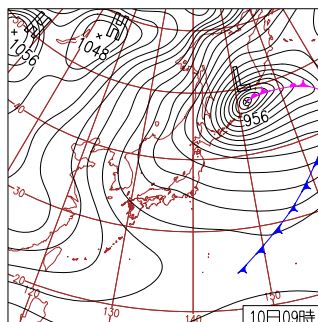
8日(月)全国的に天気は下り坂

低気圧が前線を伴い日本海と南西諸島～日本の南を進む。沖縄～東北は雨。四国～関東南岸で日降水量100mm超。沖縄県北大東で最大風速18m/sほか四国・北陸で1月1位の風。



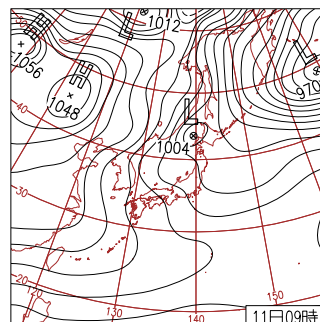
9日(火)東・北日本 春並の気温

北日本で低気圧急発達。北陸・北日本は雨や雪、西・東日本太平洋側も朝まで雨。暖気入り東・北日本は最低・最高気温3～4月並。最大瞬間風速石川県羽咋30.7m/sなど各地1月1位の風。



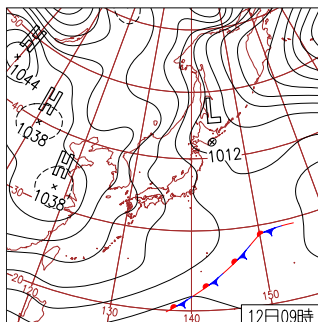
10日(水)強い冬型の気圧配置

強い寒気の南下で日本海側各地で大雪、雷も。西日本の山地でも日降雪量60cm前後。北日本中心に1月1位の風を記録。鹿児島・宮崎で初雪、桜島初冠雪。那覇市でヒカンザクラ開花。



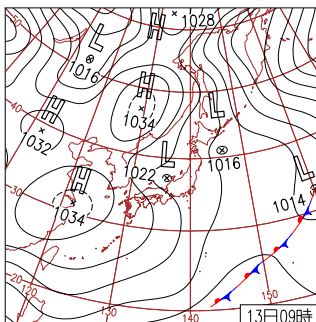
11日(木)北陸で大雪

新潟県津川で史上1位の日降雪量84cmなど、北陸を中心に大雪。強い寒気が流入した西日本でも冷え込みが強く、徳島で3cmなど太平洋側の平地でも積雪。石川県で突風。



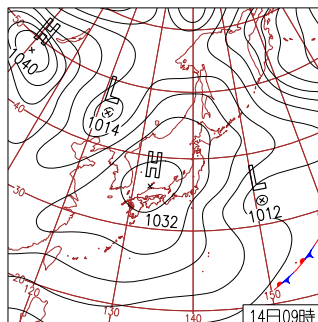
12日(金)厳しい冷え込み

最低気温山形県東根-15℃、埼玉県寄居-8.5℃は史上最低、1月1位の所も。全国の9割以上の地点で冬日。北陸中心に大雪で新潟県能生で史上1位の日降雪量102cm。高松市でウメ開花。



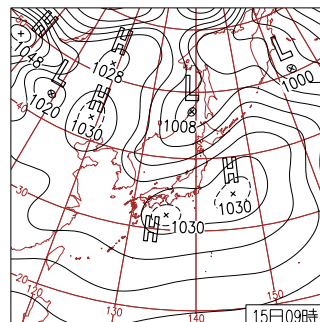
13日(土)寒いセンター試験初日

強い冬型の気圧配置が続き、上空約5500mで-36℃の寒気が北陸まで南下。北陸中心に大雪、山沿いで降雪40cm前後。福井で積雪77cm。最低気温富山県朝日-8.1℃は史上1位。



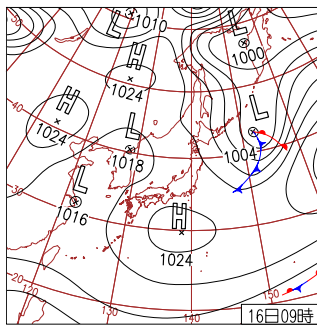
14日(日)北日本内陸冷え込み

冬型の気圧配置は一段落、日本付近は高気圧に覆われる。北海道歌登で最低気温-28.6℃。大雪は峠を越え山陰～北陸や北日本日本海側は雪や雨が残るが次第に晴れ。北海道で震度4。



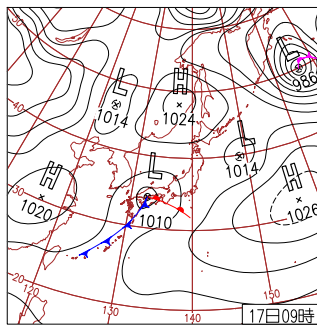
15日(月)日中は春の気温

沖縄～東日本は高気圧に覆われ概ね晴れ。北日本は気圧の谷通過し雨や雪。最高気温は各地平年より高く3月～4月上旬並。福島県松原の最低気温-21.7℃は1月1位。石垣市ウメ開花。



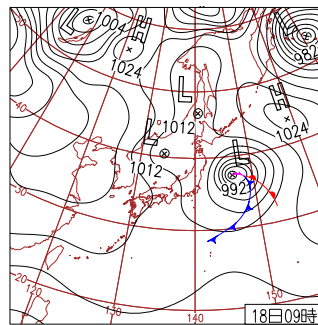
16日(火)気温上昇 西から雨

南から暖かい空気が入り最低気温が平年並の西～東日本でも最高気温は3～4月並、平年差+10℃以上の所も。前線を伴った低気圧接近により西日本では次第に雨。銚子市でウメ開花。



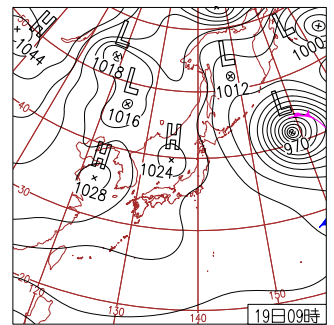
17日(水)全国的に暖かい朝

朝の最低気温は平年より10℃以上高く西・東日本では5月並の所も。低気圧は夜には関東沿岸へ。静岡県では激しい雨、日降水量は富士112mmで、西・東日本では1月1位の所も。



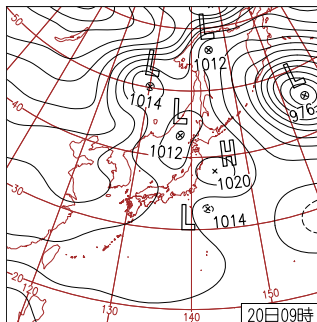
18日(木)引き続き全国的に高温

低気圧が北日本を東進し、北陸～北日本は曇りや雨または雪。奄美と西～東日本の太平洋側は高気圧に覆われ概ね晴れ。その他は曇りや雨。最低・最高気温が全国の所々で4月並。



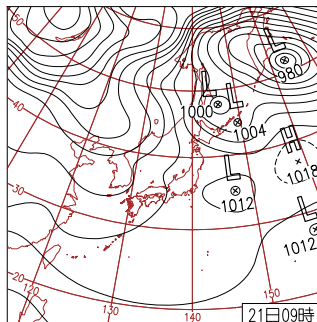
19日(金)石垣市ヒカザ' 開花

大陸の高気圧が本州付近に張り出す。西～東日本は晴れや曇り、沖縄・奄美は曇りや雨、北日本は寒気の影響で日本海側では曇りや雪だが太平洋側では晴れ。静岡県・東京でウメ開花。



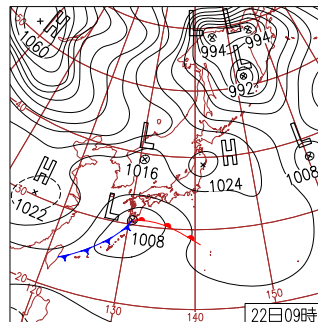
20日(土)暖かな大寒

山陰～北陸～北日本は曇りや雨または雪。その他は高気圧に覆われ概ね晴れたが関東は気圧の谷の影響で曇り。最低気温は平年より高い所が多く最高気温も全国的に平年より高め。



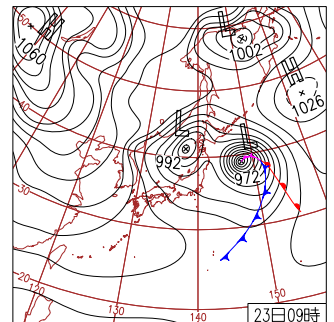
21日(日)西から天気下り坂

北日本中心に冬型の気圧配置。北海道は局地的に風雪強まり最大瞬間風速えりも岬で32.3m/s。高気圧に覆われた西・東日本太平洋側も気圧の谷接近で次第に雲広がる。下関で初霜。



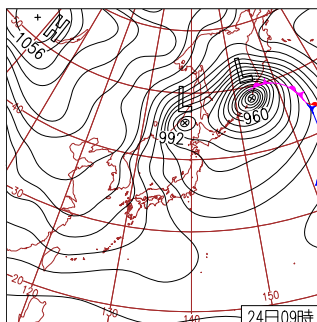
22日(月)東京で最深積雪23cm

20cm超は2014年2月以来4年ぶり。低気圧が南岸を進み夜は伊豆諸島付近へ。北日本の一部を除き全国的に雨や雪、関東中心に大雪。甲府・横浜など初雪。奄美市でヒカンザクラ開花。



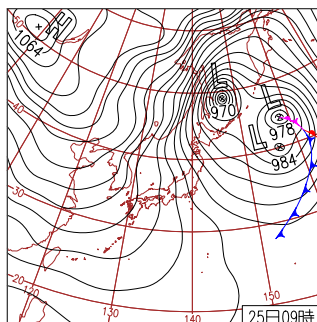
23日(火)本白根山で噴火

草津白根山の本白根山で新たな複数の火口から噴火。日本海北部で低気圧急発達、西から冬型の気圧配置へ。日本海側で風雪強まり雷も。最大瞬間風速新潟県両津39m/sなど1月1位。



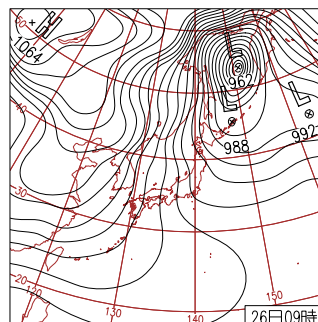
24日(水)冬型気圧配置強まる

北陸～北日本の上空約5000mに-39℃以下の寒気流入、日本海側は大雪・大荒れ、西日本太平洋側や東海でも大雪。日降雪量は新潟県守門72cm。岩手・青森県・北海道で震度4。



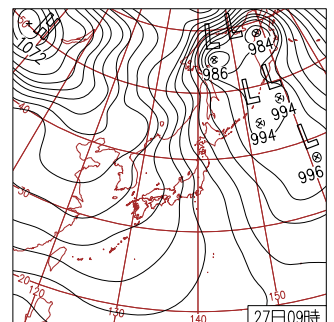
25日(木)強烈寒気 厳しい寒さ

強い冬型の気圧配置続き、最低気温北海道喜茂別-31.3℃で1月1位。東京も-4℃と48年ぶりの低温、史上最低の所も。秋田県八森1月1位の最大瞬間風速30.5m/s。北日本はほぼ真冬日。



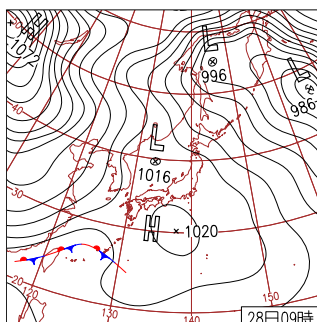
26日(金)厳しい寒さ続く

東日本を中心に日中も強く冷え込み全国の約半数の地点で真冬日。秋田・青森県は全て、北日本はほとんどの観測点で真冬日。最低気温さいたま-9.8℃、埼玉県越谷-7.5℃で史上1位。



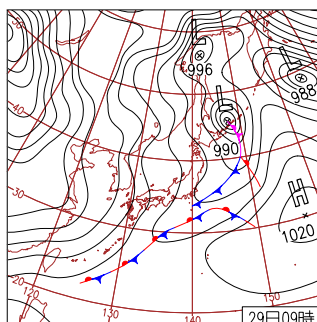
27日(土)最低気温の極値更新

東京都青梅-9.3℃のほか伊豆諸島や宮崎県で史上最低、四国～東北で1月1位。沖縄・奄美を除きほぼ全国的に冬日。北海道芦別最深積雪110cmは1月1位。冬型気圧配置西から緩む。



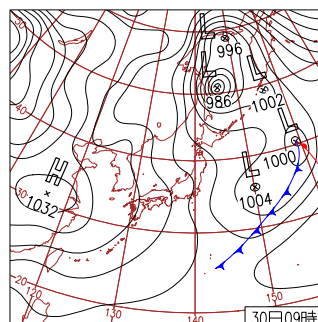
28日(日)網走で流氷初日

前線や低気圧および寒気の影響で沖縄・奄美と西日本は雨や雪。東～北日本は日本海側を中心に雪。高知の初雪は西～北日本で今冬最後。北海道鶴で1月1位の最深積雪127cm。



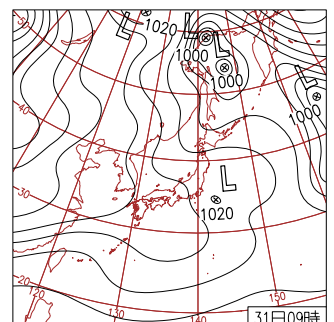
29日(月)南大東村ヒカザ' 満開

全国最早の満開。はじめ北日本を低気圧が通過し北日本は雪、その後次第に冬型の気圧配置に。西～北日本の日本海側中心に雪や雨、沖縄・奄美も曇りや雨。東京は8日連続の冬日。



30日(火)全国的な寒さ続く

西～北日本の日本海側で降雪続き新潟県は降雪量が急増、津南で日降雪量61cm。最低気温は北海道占冠で-30.9℃。全国的に最高気温は平年以下。那覇市でヒカンザクラ満開。



31日(水)沖縄近海で低気圧発生

沖縄は先島諸島を中心に雨。石垣島53.5mm/1hの非常に激しい雨。福島県玉川で史上1位の最低気温-10.2℃。最深積雪北海道幌加内261cmなど1月1位。夜、皆既月食時間関東など晴れ。